

科学研究費補助金（基盤研究（S））研究進捗評価

課題番号	17103002	研究期間	平成17年度～平成21年度
研究課題名	グローバル公共財としての地球秩序に関するシミュレーション分析	研究代表者 (所属・職)	吉田 和男（京都大学・経営管理 研究部・教授）

【平成20年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準	
	A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○	A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
	B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
	C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である

(意見等)

本研究課題は、テーマ的にも手法的にも基盤研究(S)で進めるのに相応しい大規模かつ野心的な内容である。これまでに個々の研究メンバーによる理論的研究は進んでおり、積極的に公表もされている。シミュレータ環境もほぼ完成している。そのため、本研究の目的である新しいシミュレータを利用したグローバルな秩序問題の総合的な分析の準備は、ほぼ整ってきたと考えられる。今後は実際のシミュレーションと理論分析とのフィードバックを重点的に行っていくことを期待したい。

なお、シミュレーション・モデル作成班内での相互交流を深め、経済学と政治学のアプローチをより有機的に統合したシミュレーション・モデルの開発を行うことや、シミュレーション・モデル作成班とシミュレーション環境構築班の相互交流を深めることが必要である。

【平成22年度 検証結果】

研究進捗評価結果どおりの成果が達成された。